

こども陶器博物館  
2018年春季企画展

ーファンタジーを染めるー

# たじまゆきひこ展

Tajima Yukihiko

## 型絵染と絵本原画

子どもたちに大人気の絵本『じごくのそうべえ』や第20回日本絵本賞大賞受賞『ふしぎなともだち』の作者である田島征彦は、大阪府堺市で1940年に生まれ、敗戦後は父の故郷・高知県の山村で幼少期を過ごしました。土佐高校を卒業後、京都市立美術大学（現在の京都市立芸術大学）染織図案専攻に進学、アーティストへの第一歩を踏み出しますが、荒々しく豊かな四国の自然の中での生活は後の田島の作品に大きな影響を与えました。

田島の絵本の特徴は、染色の技法のひとつである「型絵染」が用いられていることです。絵本のテーマに対して数年がかりで取材をし、型を彫り、染めの工程を繰り返すことにより、これまでにおよそ30冊の絵本を制作してきました。それらの絵本には、さまざまな素材や技法を用いて、たくましく生きる人々の物語が力強く表現されています。

本展では、絵本の原画のほかダイナミックな染色作品も展示し、田島征彦の創作の世界を体感していただきます。

### 【田島征彦(たじま ゆきひこ)画歴】

- 1965-2017.....「日本版画協会展」(東京都美術館)に版画としての型染作品を発表。
- 1975.....京都府洋画版画新人展グランプリ受賞。
- 1976.....「祇園祭」(童心社)で世界絵本原画ビエンナーレ金牌受賞。
- 1987.....特別陳列「田島征彦の世界展」(西宮市大谷記念美術館、姫路市美術館)。  
「てんにのぼったなまず」(福音館書店)で世界絵本原画ビエンナーレ金牌受賞。
- 1991-2017.....「染・清流展」(京都市美術館、染・清流館)。
- 1993.....文化庁芸術家特別在外研究生としてパリのアトリエ・コントロールアンで銅版画を制作。
- 1995.....自伝的作品集『懐染記』(染織と生活社)刊行。  
星ヶ岡アートヴィレッジ(高知)で定期的に展覧会を開催。
- 2000.....「オキナワからのメッセージ 田島征彦展」(沖縄県宜野湾市 佐喜真美術館)。  
40年間住み慣れた京都・口丹波を離れ、淡路島へ移住。
- 2001.....「絵本と現代美術展」(京都芸術センター)、「京都の工芸 1945-2000」(京都国立近代美術館)。
- 2005・2008.....第6回・第7回「高知国際版画トリエンナーレ」。
- 2006-2007.....「激しく創った!! 田島征彦と田島征三の半世紀展」(高知県立美術館、新潟市新津美術館)。
- 2009-2013.....「祇園祭展」(染・清流館)企画監修と出品。
- 2010.....京都美術文化賞受賞。
- 2011.....京都府文化功労賞受賞。
- 2013.....「田島征彦型染展」(坂出市民美術館)。
- 2014.....「祇園祭 田島征彦の世界展」(染・清流館)。
- 2015.....「ふしぎなともだち」(くもん出版)で日本絵本賞大賞受賞。  
『祇園祭 田島征彦 型染の世界』(染織と生活社)刊行。
- 2016-2017.....「ファンタジーを染める たじまゆきひこ展」(堺市博物館、相生森林美術館)。  
現在日本版画協会会員。淡路島在住。

- 表面画像 左上から右下へ
- 「ふたりはふたご」より 1996 くもん出版
- 「みみずのかんたろう」より 1992 童心社
- 「ふしぎなともだち」より(2点)
- 2014 くもん出版 第20回日本絵本賞大賞受賞
- 「とんとんみーときむな〜」より 1987 童心社
- 「じごくのそうべえ」より(2点)
- 1978 童心社 第一回絵本にっぽん賞受賞
- 「陽気な地獄やぶり」劇団・京芸の舞台ドロップ 1985
- 撮影：木村幸一
- All illustrations ©Tajima Yukihiko

### 『WAVE in たじみ2018』日時：4月14日(土)

◆講師：広瀬克也さん(ひろせ かつや 絵本作家)

①午前10時〜「お皿に絵を描こう!」

会場：地下1階 絵付け工房 定員：30名  
絵付したお皿は焼成後2週間以内に郵送します。

②午後2時〜「みんなで大きな龍(りゅう)を作ろう!」

会場：1階 キッズステージ 定員：30名  
お子さまは大人の方とご参加ください。

●各回終了後、当日ショップにて書籍ご購入の方にサイン会を行います。



### 会期中の行事

オープニング 日時：3月17日(土) 午前10時

※会場：こども陶器博物館 地下1階 企画展示室

### 「田島征彦 ギャラリートーク」

日時：3月17日(土) 午前10時15分〜午前10時30分

※予約申込み不要、要入館料

### 「田島征彦 講演会」

日時：3月17日(土) 午後1時〜午後2時30分  
定員：60名

※終了後、当ショップにて書籍ご購入の方にサイン会を行います。

### ◆オープニングイベントの田島征彦 講演会及び WAVE イベントは予約が必要です。

参加費：無料(展示会場の入場券が必要です)

申込先：博物館へ直接、E-mail、FAX、電話などでお申込ください。

※応募の際には参加者のお名前、人数、住所、電話番号をお知らせください。

※詳しくは当館のホームページ・ブログをご覧ください。

## 博物館からのお知らせ



### 絵付け工房のご案内

世界にひとつだけのオリジナル食器作り! (平日利用以外は予約不要)

博物館内の絵付け工房では、陶磁器への絵付けが体験できます。お皿・マグ・茶碗などアイテムも豊富です。

内容：アイテムに専用の絵の具で絵を描いてオリジナルの食器・作品を作ることができます。

小さいお子様でも簡単にできます。スタッフがやさしく指導しますので、お気軽にお申し付け下さい。

利用時間：10時〜17時(受付終了16時) 所要時間：約1時間。2週間〜2ヶ月以内で焼き上がり後、来館して取りか、700円で宅配。

#### ★アイテムの一例(2018年3月現在)

上絵付け用(300円〜)：はしおき(300円) 飾り皿(500円) クレヨンマグ・茶碗など(800円〜) etc.

下絵付け用(500円〜)：お皿(600円〜) 茶碗(600円〜) マグカップ(800円〜) etc.

※アイテム名、価格は変更される場合があります。材料費等の金額表示はすべて税込価格となっております。

●子供会、サークルなど団体の絵付け体験も受付中! ※要予約▶詳しくはお問い合わせください。

※平日は予約が必要です(ただし[3/17~4/8]、GW(4/28~5/6)の平日は予約不要)

★予約が必要：平日13:30〜(土日祝・休館日を除く)休館日を除く3日前までにメールまたは電話にてご予約ください。

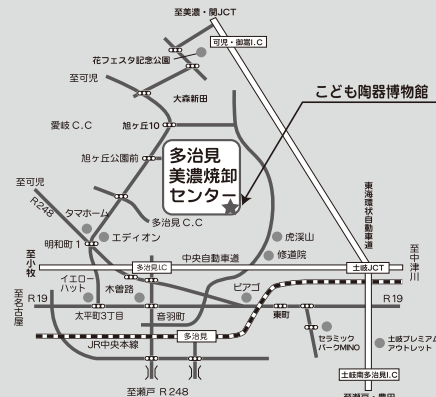
★予約不要：土日祝日・春休み[3/17~4/8]、GW(4/28~5/6)、直接ご来館ください。

### 【交通のご案内】

●最寄りリニアター  
中央自動車道多治見I.Cより  
車で5分

### ●最寄り駅

JR中央線 多治見駅  
北口より桜ヶ丘行きバスで  
「美濃焼卸団地前」下車徒歩5分



申込み  
問い合わせ

### こども陶器博物館

〒507-0071 岐阜県多治見市旭ヶ丘10-6-67 美濃焼卸センター内  
Tel.0572-27-8038 Fax.0572-27-8039 kidsland@kanesho.co.jp http://www.kanesho.co.jp

入館  
割引券

大人入館料50円引き

(1家族まで期間中のみ有効)

チラシ配布調査にご協力ください

(市・町)